



深 川 市
Hokkaido Fukagawa city

令和五年度

深川市の今年のごと

【決算編】

企画総務部税務財政課

目 次

令和5年度決算

1-1.	令和5年度決算の総額	1
1-2.	一般会計の歳入歳出の状況	2
1-3.	令和5年度の新規・重点事業の結果	3

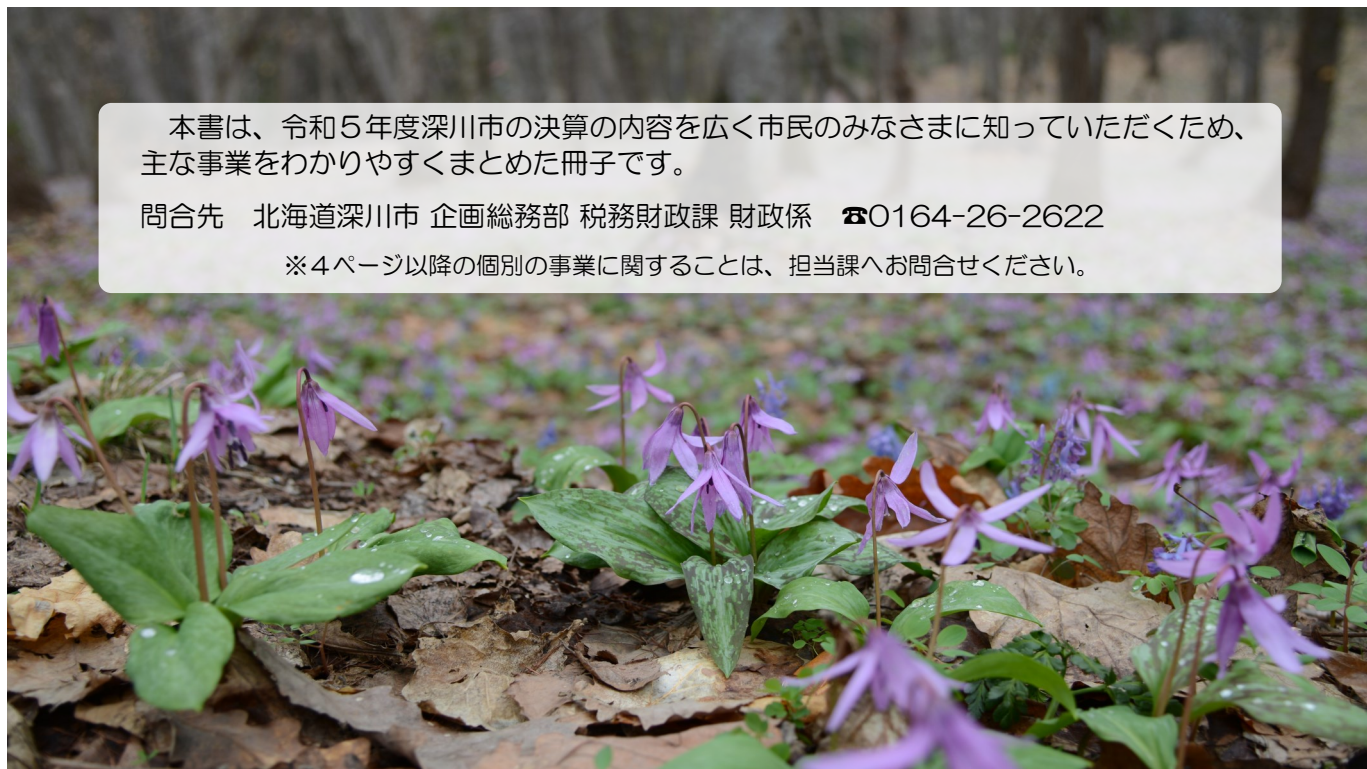
目的別予算の内容

2-1.	市役所運営・協働推進・公共交通・私立学校振興等 に関する事	4
2-2.	社会福祉・障がい者福祉・子育てに関する事	8
2-3.	保健衛生 環境・清掃・水道・病院に関する事	20
2-4.	労働に関する事	26
2-5.	農林業に関する事	27
2-6.	商工・観光に関する事	32
2-7.	土木・住宅に関する事	37
2-8.	消防・防災に関する事	42
2-9.	学校・生涯学習・文化スポーツに関する事	43
2-10.	地方創生臨時交付金事業に関する事	50

本書は、令和5年度深川市の決算の内容を広く市民のみなさまに知っていただくため、
主な事業をわかりやすくまとめた冊子です。

問合先 北海道深川市 企画総務部 税務財政課 財政係 ☎0164-26-2622

※4ページ以降の個別の事業に関することは、担当課へお問合せください。



1-1. 令和5年度決算の総額

令和5年度全会計決算総額

一般会計・特別会計・企業会計

歳入決算額 312億3,235万円 歳出決算額 319億1,535万円

うち一般会計

歳入決算額 184億2,230万円 歳出決算額 182億8,749万円

深川市の令和5年度決算は、全会計の総額は、歳入312億3,235万円で、歳出319億1,535万円で、差引6億8,300万円の不足となっています。

このうち、一般会計は歳入184億2,230万円で、歳出182億8,749万円で、差引1億3,481万円の剰余となっています。

■全会計予算

会 計 別		最終予算額	歳入決算額 A	歳出決算額 B	差引過不足額 C (A-B)
一般会計		189億8,699万円	184億2,230万円	182億8,749万円	1億3,481万円
特別会計	介護保険	24億1,363万円	23億8,049万円	23億6,789万円	1,260万円
	国民健康保険	28億9,456万円	27億5,460万円	27億4,988万円	472万円
	後期高齢者医療	4億3,014万円	4億2,876万円	4億2,685万円	191万円
	小 計	57億3,833万円	55億6,385万円	55億4,462万円	1,923万円
企業会計	水道	7億8,160万円	6億4,680万円	7億5,947万円	△1億1,267万円
	下水道	18億6,476万円	13億6,329万円	16億8,197万円	△3億1,868万円
	病院	57億9,379万円	52億3,611万円	56億4,180万円	△4億 569万円
	小 計	84億4,015万円	72億4,620万円	80億8,324万円	△8億3,704万円
合 計		331億6,547万円	312億3,235万円	319億1,535万円	—

※企業会計最終予算額は<収益的収入と支出>と<資本的収入と支出>のそれぞれ多い方を加算したもの、歳入決算額は<資本的収入>と<収益的収入>の決算額を加算したもの、歳出決算額は<収益的支出>と<資本的支出>の決算額を加算したものです。

※一般会計・特別会計と企業会計では会計方式が異なるため、差引過不足は合算していません。

用語解説

■一般会計

市にとってもっとも基本となる会計です。福祉や教育、産業や生活基盤整備など、広く住民に対して行われる事業の歳入と歳出の会計です。

■特別会計

介護保険や国民健康保険などの特定の事業で、保険料や税などの特定の収入をもって事業を行う会計です。一般会計とは区分してその経理を明確にするため、法律や条例によって設置した会計をいいます。

■企業会計

上下水道や病院などの独立採算制を原則とする企業的色彩の強い事業を行う際に、地方公営企業法の規定を適用して設置する会計です。企業会計は、公共の福祉を目的とするとともに、企業の経済性を発揮することも求められており、経理の方式も現金主義・単式簿記である一般会計や特別会計と異なり、発生主義・複式簿記となっています。

1-2. 一般会計の歳入歳出の状況

【歳 入】

(単位：万円・%)

款 別	最終予算額 A	構成比	決 算 額 B	構成比	差 額 C (B-A)
1. 市税	21億4,012万円	11.3	21億6,705万円	11.8	2,693万円
2. 地方譲与税	2億3,584万円	1.2	2億3,539万円	1.3	△45万円
3. 利子割交付金	100万円	0.0	73万円	0.0	△27万円
4. 配当割交付金	800万円	0.1	679万円	0.0	△121万円
5. 株式等譲渡所得割交付金	470万円	0.0	783万円	0.1	313万円
6. 法人事業税交付金	3,600万円	0.2	3,831万円	0.2	231万円
7. 地方消費税交付金	5億2,862万円	2.8	5億2,862万円	2.9	0
8. ゴルフ場利用税交付金	80万円	0.0	60万円	0.0	△20万円
9. 環境性能割交付金	2,008万円	0.1	2,363万円	0.1	355万円
10. 地方特例交付金	1,159万円	0.1	1,159万円	0.1	0
11. 地方交付税	73億6,463万円	38.8	73億9,463万円	40.1	3,000万円
12. 交通安全対策特別交付金	315万円	0.0	223万円	0.0	△ 92万円
13. 分担金及び負担金	1億1,374万円	0.6	1億1,368万円	0.6	△ 6万円
14. 使用料及び手数料	2億3,272万円	1.2	2億2,641万円	1.2	△ 631万円
15. 国庫支出金	25億7,409万円	13.6	23億6,423万円	12.8	△2億 986万円
16. 道支出金	16億3,924万円	8.6	15億8,362万円	8.6	△5,562万円
17. 財産収入	4,364万円	0.2	4,075万円	0.2	△ 289万円
18. 寄附金	6億7,878万円	3.6	6億5,790万円	3.6	△2,088万円
19. 繰入金	7億4,726万円	3.9	6億1,805万円	3.4	△1億2,921万円
20. 繰越金	1億3,331万円	0.7	1億3,331万円	0.7	0
21. 諸収入	7億9,799万円	4.2	7億3,906万円	4.0	△5,893万円
22. 市債	16億7,169万円	8.8	15億2,789万円	8.3	△1億4,380万円
歳入合計	189億8,699万円	100.0	184億2,230万円	100.0	△5億6,469万円

【歳 出】

款 別	最終予算額	構成比	決 算 額	構成比	不 用 額
1. 議会費	1億 319万円	0.6	1億 140万円	0.6	△ 179万円
2. 総務費	22億1,606万円	11.7	20億8,616万円	11.4	△ 7,204万円
3. 民生費	32億3,901万円	17.1	31億1,308万円	17.0	△1億2,593万円
4. 衛生費	24億3,400万円	12.8	24億1,109万円	13.2	△2,291万円
5. 労働費	2,105万円	0.1	1,823万円	0.1	△282万円
6. 農林水産業費	16億8,998万円	8.9	16億 191万円	8.8	△8,807万円
7. 商工費	8億6,101万円	4.5	8億3,424万円	4.6	△2,677万円
8. 土木費	20億3,952万円	10.8	18億7,189万円	10.2	△3,343万円
9. 消防費	4億6,253万円	2.4	4億6,215万円	2.5	△ 38万円
10. 教育費	11億2,391万円	5.9	10億2,529万円	5.6	△2,519万円
11. 災害復旧費	427万円	0.0	421万円	0.0	△6万円
12. 公債費	23億4,547万円	12.4	23億4,490万円	12.8	△57万円
13. 諸支出金	4億8,130万円	2.5	4億7,974万円	2.6	△156万円
14. 職員費	19億6,305万円	10.3	19億3,320万円	10.6	△2,985万円
15. 予備費	264万円	0.0	0	0.0	△264万円
歳出合計	189億8,699万円	100.0	182億8,749万円	100.0	△4億3,401万円

※不用額については最終予算額－決算額－翌年度繰越額（翌年度繰越額については決算書を参照）

1-3. 令和5年度の新規・重点事業の結果

1.北空知成年後見相談センター運営事業の開始

決算額 1,288万円

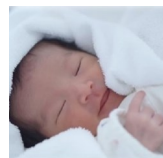
北空知1市4町で「北空知成年後見相談センター」を設置（委託事業）し、認知症、知的障がい、精神障がい等により、判断能力が十分でない方が成年後見制度等を利用することで、地域で安心して暮らせる体制を整備しました。



2.妊娠・出産・子育て応援事業の実施

決算額 3,511万円

妊娠届出をした妊婦の方へ交付する「妊娠・出産応援交付金事業（コウノトリ応援プラン）」を継続するとともに、国の「出産・子育て応援交付金」の交付により安心して子どもを生み育てることのできる環境づくりに努めました。



3.複合施設整備事業の推進

決算額 4,428万円

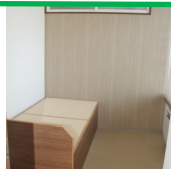
中央公民館の代わりとなる生涯学習機能と、バスターミナルの役割を担う交通機能、まちなかににぎわい創出を図る交流機能の3つの機能を備えた複合施設の整備に向けて、市民で構成する検討委員会や市議会特別委員会での議論のほか、ワークショップや市民説明会等での意見を踏まえて検討を進め、建物の配置や各階のレイアウトなどをまとめた深川駅周辺複合施設建設基本設計を策定しました。



4.女性消防職員勤務施設整備(深川地区消防組合)

決算額 1,342万円

女性消防職員が活躍できる場を広げるため、女性が勤務する上で必要となる施設の整備を行い、組織の活性化を図りました。



5.小・中学校給食費支援（4月から7月までを無償化）

決算額 1,618万円

市内小・中学校に在籍する全児童・生徒を対象に、年額の約3分の1となる4月から7月までの期間の給食費を無償とし、子どもの健やかな成長を支えるとともに、保護者の負担軽減を図り、子育てを支援しました。



6.情報発信の推進 公式LINEの導入

決算額 157万円

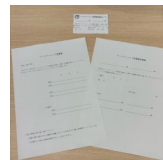
市民がそれぞれのニーズに合わせた情報を収集しやすくなるよう、セグメント配信やチャットボットなどの有償機能を実装した深川市LINE公式アカウントの運用を開始し、情報発信力の強化と市民生活のサービス向上を図りました。



7.パートナーシップ制度導入事業

決算額 9万円

一方または双方が性的マイノリティであるお二人が、互いを人生のパートナーとして日常生活において支え合い協力しあう関係であることを市に宣誓し、市がパートナーシップ宣誓書受領証等を交付する制度を開始しました。法律上の婚姻とは異なるため、相続や税の控除などの法律上の効果はありませんが、お二人の意思を尊重するとともに、社会の中で自分らしく暮らしていただくことを市として応援しました。



2-1. 市役所運営・協働推進・公共交通・私立 学校振興等に関すること

情報発信の推進 公式LINEの導入



その他行政サービスに関する分野

決算額	157万円
予算額	189万円

【主な内容と経費】

公式LINE構築費等	157万円
------------	-------

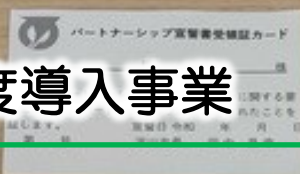
【財源内訳】

国の負担額	78万円
市の負担額	79万円

担当課 秘書課

市民がそれぞれのニーズに合わせた情報を収集しやすくなるよう、セグメント配信やチャットボットなどの有償機能を実装した深川市LINE公式アカウントの運用を開始し、情報発信力の強化と市民生活のサービス向上を図りました。

パートナーシップ制度導入事業



その他行政サービスに関する分野

決算額	9万円
予算額	15万円

【主な内容と経費】

制度周知チラシ作成等	8万円
その他の経費	1万円

【財源内訳】

市の負担額	9万円
-------	-----

担当課 まち未来推進課

・一方又は双方が性的マイノリティである二人が、互いを人生のパートナーとして日常生活で相互に協力しあう関係であることを市に宣誓し、市がパートナーシップ宣誓書受領証等を交付する制度を開始しました。

・法律上の婚姻とは異なるため、相続や税の控除などの法律上の効果はありませんが、お二人の意思を尊重するとともに、社会の中で自分らしく暮らしていただくことを市として応援しました。

拓殖大学北海道短期大学振興

拓殖大学北海道短期大学の入学生確保に向けた取り組みや伝統のミュージカル公演、市民公開講座などの地域交流事業を支援しました。

【主な内容と経費】

大学振興助成金（市内高校生入学支援等）	3,533万円
入学生自立生活助成金	66万円
その他の経費	138万円

【財源内訳】

市の負担額	3,737万円
-------	---------

人材育成と教育・文化・スポーツに関する分野

決算額 3,737万円

予算額 3,812万円



担当課 まち未来推進課

クラーク記念国際高等学校振興

クラーク記念国際高等学校の地域交流事業やスクーリングなど特色ある教育活動を支援しました。

【主な内容と経費】

特色ある教育活動のPR経費	13万円
その他の経費	326万円

【財源内訳】

市の負担額	339万円
-------	-------

人材育成と教育・文化・スポーツに関する分野

決算額 339万円

予算額 342万円



担当課 まち未来推進課

移住・定住の推進（移住定住サポートセンター）

移住・定住推進のため、ワンストップ移住相談対応や移住体験事業などを実施しました。また、市内事業所や関係機関団体等で構成する深川市移住定住サポートセンター運営協議会と連携し、移住・定住につながる各種取り組みを行いました。

【主な内容と経費】

移住相談員人件費	363万円
移住定住サポートセンター運営協議会	400万円
その他の経費	366万円

【財源内訳】

市の負担額	1,015万円
利用者の負担額	83万円
その他の収入	31万円

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額 1,129万円

予算額 1,521万円



担当課 まち未来推進課

公共交通確保対策（路線バス等）

市内を運行する路線バス9路線に対して、定められたルールに基づき関係自治体で按分して補助しました。またデマンド交通の実証実験は、地域要望に基づき運行エリアを拡大し、実験を継続しました。さらに、法の改正に基づいて地域公共交通計画の策定作業を進めました。

【主な内容と経費】

生活交通路線維持対策事業費補助金（9路線）	3,547万円
デマンド交通実証実験運行業務委託料	161万円
その他の経費	165万円

【財源内訳】

市の負担額	3,873万円
-------	---------

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額	3,873万円
予算額	3,970万円



担当課 まち未来推進課

コミュニティ活動の推進

地域住民相互の交流や町内会活動が行われる場として、コミュニティセンターを設置しています。施設は、地域住民の自主的な活動を推進するため、地域住民が組織するコミュニティ団体が運営しています。

市は、地域住民の活動を推進するため、コミュニティ施設の維持管理や地域コミュニティの活動に対して支援を行いました。

【主な内容と経費】

コミュニティセンター維持管理費	4,862万円
ぬくもりの里維持管理費	369万円
コミュニティ活動推進交付金	144万円

【財源内訳】

市の負担額	5,338万円
利用者の負担額	13万円
その他の収入	24万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	5,375万円
予算額	5,407万円



担当課 総務課

新庁舎建設事業

令和3年度から工事を行ってきた市役所新庁舎は、令和5年10月に開庁しました。また、旧庁舎解体工事等に取り組みました。

【主な内容と経費】

新庁舎建設工事（3年目）	2億3,776万円
その他関連工事（外構・解体等）	4億9,190万円
その他の経費	2億7,332万円

【財源内訳】

国の負担額	3,822万円
市の負担額	6億8,940万円
基金繰入	2億7,536万円

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額	10億 298万円
予算額	10億 762万円



担当課 総務課

その他総務に関すること

事業名	内容	決算額	予算額
企業版ふるさと納税 【まち未来推進課】	企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、企業が地方公共団体の地方創生の取り組みに対して寄附を行った場合に法人関係税を税額控除するもので、法人税の高い軽減効果を受けられることや、企業として地域振興やSDGsの達成など社会貢献ができるメリットがあります。企業版ふるさと納税による寄附を募集し、本市の取り組みを応援していただける企業とともに、地方創生を推進しました。	143万円	160万円
高齢者バス利用料金助成事業 【まち未来推進課】	市内公共交通の地域間格差の解消を図り、高齢者の積極的な社会参加の促進と福祉の増進に資するため、70歳以上の方が、最寄りのバス停から中心市街地など、一定区間の路線バスを通常料金よりも安価に利用できるよう助成しました。	491万円	495万円
男女共同参画推進事業 【まち未来推進課】	第3次深川市男女共同参画計画に基づき、女性の多様な分野への参画や就労、ワーク・ライフ・バランス、DV、あらゆるハラスメント等の課題解決に向けた取り組みを進め、本市における男女共同参画社会の形成の加速化に取り組みしました。	33万円	37万円
防犯の推進 【総務課】	市民の皆さんが、犯罪のない安全で安心した生活ができるよう、関係機関・団体と連携して地域ぐるみの防犯活動を推進しました。	145万円	145万円
交通安全の推進 【総務課】	交通安全意識の高揚を図るため、各機関・団体と連携して啓発活動などの交通安全運動を推進するとともに、市民の皆さんが安心して通行できるように交通安全施設などの整備を行いました。	1,000 万円	1,046 万円

2-2. 社会福祉・障がい者福祉・子育てに関すること

北空知成年後見相談センター運営

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	1,288万円
予算額	1,289万円

北空知1市4町で「北空知成年後見相談センター」を設置（委託事業）し、認知症、知的障がい、精神障がい等により、判断能力が十分でない方が成年後見制度等を利用することで、地域で安心して暮らせる体制を整備しました。

【主な内容と経費】

委託料	1,288万円
〔 高齢者支援課担当分	547万円〕
〔 社会福祉課担当分	741万円〕

【財源内訳】

国の負担額	261万円
道の負担額	85万円
市の負担額	216万円
その他の収入	726万円

担当課 高齢者支援課
社会福祉課

妊娠・出産・子育て応援事業の実施

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	3,511万円
予算額	3,745万円

妊娠・出産応援交付金事業（コウノトリ応援プラン）

妊娠届出をした妊婦の方へ、妊産婦健診支援分（36,000 円）と出産順位に応じた妊娠・出産応援分を合計した額を交付し、健やかな妊娠と出産をむかえ、安心して子育てができる環境づくりを推進しました。

担当課 健康・子ども課

出産・子育て応援交付金事業（国）

妊娠期から出産・子育てまでの切れ目ない支援とあわせて、面談等で身近な相談に応じながら必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実と、経済支援を図るため出産・子育て応援交付金を交付しました。

【主な内容と経費】

交付金	3,476万円
その他の経費	35万円

【財源内訳】

国・道の負担額	712万円
市の負担額	2,234万円
その他の収入	565万円

補装具給付等

身体障がい者及び身体障がい児（１８歳未満）の身体の欠損又は損なわれた身体機能を補完・代替し、日常生活を容易にするための装具の購入に係る経費を助成しました。

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	579万円
予算額	643万円



担当課 社会福祉課

【主な内容と経費】

車いす、補聴器、歩行器、意思伝達装置等の購入に係る経費の助成等	579万円
---------------------------------	-------

【財源内訳】

国の負担額	250万円
道の負担額	125万円
市の負担額	204万円

自立支援介護給付費等

障がいのある方の生活を支援するため、障害者総合支援法に基づく居宅介護、施設入所支援、就労支援、グループホームなどの障がい福祉サービスを提供しました。

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	6億2,115万円
予算額	6億3,397万円



担当課 社会福祉課

【主な内容と経費】

障がい福祉サービスに対する給付	6億1,833万円
障がい者福祉システム経費	229万円
その他の経費	53万円

【財源内訳】

国の負担額	3億0,000万円
道の負担額	1億5,366万円
市の負担額	1億6,749万円

自立支援医療費給付

障がいのある方の心身の障がいの軽減を図り、自立した日常生活や社会生活を営むために必要な医療を受けるための、利用者負担の軽減を図りました。

対象者：身体障がい者(身体障害者手帳所持者)、身体障がい児又は、治療を行わなければ、将来障がいを有すると認められる児童

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	3,724万円
予算額	3,879万円



担当課 社会福祉課

【主な内容と経費】

更生医療(心臓、肢体の手術・リハビリ)	3,718万円
その他の経費	6万円

【財源内訳】

国の負担額	1,950万円
道の負担額	930万円
市の負担額	844万円

地域生活支援事業費等

障がいのある方が、地域で自立した生活を営むことができるよう、地域の実情や障がいの状況に応じた支援を行いました。

【主な内容と経費】

地域活動支援事業等委託料	4,017万円
障がい者通所交通費補助金等	32万円
ストマ用装具等日常生活用具給付事業等	973万円

【財源内訳】

国の負担額	795万円
道の負担額	553万円
市の負担額、その他の収入	3,674万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	5,022万円
予算額	5,332万円



担当課 社会福祉課

男性のための介護予防教室

健康づくりの必要性や食事バランス、口腔の健康の大切さ等に関する知識の普及、運動の体験を通して生活機能低下の予防を図りました。また、事業修了者が地域で活動を継続し、自発的な活動や仲間づくりなどの取り組みが主体的に実施できるよう支援しました。

【主な内容と経費】

委託料	159万円
報償費備品購入など	42万円
その他の経費	27万円

【財源内訳】

他会計繰入金	227万円
その他の収入	1万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	228万円
予算額	340万円



担当課 高齢者支援課

外国人介護人材受け入れ事業

市内の介護保険施設等が、外国人介護人材を新たに受け入れた場合に、施設を運営する法人等に対し受入経費の一部支援を行いました。

【主な内容と経費】

補助金	40万円
-----	------

【財源内訳】

市の負担額	40万円
-------	------

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	40万円
予算額	200万円



担当課 高齢者支援課

地域人権啓発活動活性化事業

「人権の花運動」などを通じて、「いのちの大切さ」や「相手への思いやり」などの人権尊重思想を育み情操を豊かにすることを目的とし、実施しました。

【主な内容と経費】

人権の花運動（市内各小学校）	15万円
人権啓発物品の作成・配布など	44万円

【財源内訳】

道の負担額	59万円
-------	------

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	59万円
予算額	60万円



担当課 社会福祉課

療育センター運営事業

深川市・妹背牛町・秩父別町・北竜町・沼田町の共同で、深川市健康福祉センター「デ・アイ」内に開設している療育センターにおいて、心身やことばの発達に心配のある児童とその家族に対して、相談や発達の支援を行うとともに、児童発達支援事業や保育所等訪問支援事業を実施し、早期療育に努めました。

【主な内容と経費】

療育センターの運営に要する経費	85万円
-----------------	------

【財源内訳】

療育センター事業4町負担金	85万円
---------------	------

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	85万円
予算額	115万円



担当課 健康・子ども課

結婚新生活支援事業

新規に婚姻した世帯を対象に新生活に係る支援を行うことにより、婚姻に伴う経済的負担を軽減するため、新規に婚姻した世帯に対して、住居費及び引越費用の一部を助成しました。

【主な内容と経費】

結婚新生活支援事業補助金	90万円
--------------	------

【財源内訳】

国の負担額	45万円
市の負担額	45万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	90万円
予算額	240万円



担当課 健康・子ども課

認知症地域支援・ケア向上事業

認知症の人ができる限り住み慣れた環境で暮らし続けることができるよう認知症地域支援推進員（保健師等）等が、認知症に関する普及啓発や医療機関・介護サービス事業所、地域の支援機関をつなぐための連携支援・ネットワークを構築するとともに、認知症の人やその家族を支援しました。

【主な内容と経費】

認知症推進員の人件費	634万円
認知症ケア研究会交付金	15万円
その他の経費	29万円

【財源内訳】

国の負担額	261万円
道の負担額	130万円
市の負担額、その他の収入	287万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	678万円
予算額	925万円



担当課 高齢者支援課

介護保険認定・給付事業

介護保険制度は、40歳以上の方が加入者（被保険者）となって保険料を納め、介護が必要になった時に介護サービスを利用することができる制度です。

被保険者の方から徴収した介護保険料は、介護サービス利用者の利用料として介護費用（利用者負担を除く）の給付を行いました。

【主な内容と経費】

介護保険料の徴収や要介護認定の経費	4,701万円
保険の給付に必要な経費	20億9,324万円

【財源内訳】

国の負担額	6億1,541万円
道の負担額	2億6,166万円
市の負担額	2億6,658万円
その他の収入	9億9,660万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	21億4,025万円
予算額	21億4,998万円



担当課 高齢者支援課

一般介護予防事業

加齢に伴い低下する心身機能の維持・改善を図るために、各介護予防事業を実施しました。地域の中で居場所づくりに取り組む担い手を養成し、その活動を支援しました。介護予防に関する知識を普及するため、専門職が地域へ出向いて講座等を行いました。

【主な内容と経費】

介護予防普及啓発事業	48万円
健寿教室	120万円
地域介護予防活動支援事業	36万円

【財源内訳】

国の負担額	51万円
道の負担額	26万円
市の負担額、その他の収入	127万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	204万円
予算額	232万円



担当課 高齢者支援課

生活支援体制整備事業

高齢者の生活支援・介護予防サービスについて、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に取り組みました。

【主な内容と経費】	
専門職の経費	217万円
委託料	305万円
その他の経費	13万円
【財源内訳】	
国の負担額	197万円
道の負担額	99万円
市の負担額、その他の収入	239万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	535万円
予算額	572万円



担当課 高齢者支援課

総合相談・権利擁護事業

地域に住む高齢者等に関するさまざまな相談を総合的に受け止めて適切な機関、制度、サービスにつなぐとともに、継続的にフォローし、高齢者等が地域で安心して生活できるよう支援しました。また、平時及び災害発生時に高齢者等の状況を総合的に把握し迅速な対応をするため、新システム機器を導入しました。

【主な内容と経費】	
委託料	2,090万円
その他の経費	6万円
【財源内訳】	
国の負担額	806万円
道の負担額	403万円
市の負担額、その他の収入	887万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	2,096万円
予算額	2,154万円



担当課 高齢者支援課

介護職員養成研修支援事業

介護職員のキャリアアップ促進及び、安定的な介護人材の確保を図るため、研修受講経費の一部助成や介護福祉士国家資格合格者の登録費用等を支援しました。

【主な内容と経費】	
補助金	96万円
【財源内訳】	
市の負担額	96万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	96万円
予算額	96万円



担当課 高齢者支援課

放課後児童健全育成《学童保育》

学童保育所は、仕事などで昼間保護者が家庭にいない小学校に通う児童が、放課後に学校の余裕教室などを利用して、学習や遊びができる場です。市では、全ての小学校区に学童保育所を設置しており、運営を市内の社会福祉法人立保育所等に委託して実施しました。

【主な内容と経費】

法人立保育所等委託料	2,434万円
------------	---------

【財源内訳】

国の負担額	730万円
道の負担額	730万円
市の負担額	974万円

決算額	2,434万円
予算額	2,784万円



担当課 健康・子ども課

児童手当

中学校3年生までの子ども（満15歳以後の最初の3月末までの間の子ども）を養育している方に支給される手当です。年3回（6月・10月・2月）支給を行いました。

【支給額（月額）】

3歳未満 一律15,000円 3歳以上小学校終了前 10,000円（第3子以降は15,000円） 中学生 一律10,000円

【主な内容と経費】

扶助費（延べ児童 14,424人分）	1億5,704万円
--------------------	-----------

【財源内訳】

国の負担額	1億 794万円
道の負担額	2,441万円
市の負担額	2,469万円

決算額	1億5,704万円
予算額	1億6,944万円



担当課 健康・子ども課

子どものための教育・保育給付事業

保育所では、保護者が共に働いていたり病気などの理由で家庭において保育することができないお子さんを、保護者に代わって保育しました。

【主な内容と経費】

法人立保育所等委託費 （公私連携施設維持運営費等含む）	6億4,914万円
--------------------------------	-----------

【財源内訳】

国の負担額	3億2,298万円
道の負担額	1億5,273万円
市の負担額、利用者の負担額、その他収入	1億7,343万円

決算額	6億4,914万円
予算額	6億5,200万円



担当課 健康・子ども課

子育て支援センターの運営

新中央保育園の2階に子育て支援センターを併設し「子ども・子育て支援施設」として運営を行っています。

相談室や専用の事業ホール、子育て中の親子がいつでも利用できる「乳幼児向け遊戯施設・あみあみ」を整備し、保育所利用者を含め多くの子育て中の親子の相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる拠点として事業を展開しました。

【主な内容と経費】

子育て支援センターの運営に係る経費	655万円
-------------------	-------

【財源内訳】

国の負担額	49万円
道の負担額	49万円
市の負担額、その他の収入	557万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	655万円
予算額	819万円



担当課 健康・子ども課

産後ケア・育児サポート事業

産後のお母さんと赤ちゃんが、助産師のサポートを受けることで、産後の母の心身の健康を保持するとともに新生児の健やかな育ちを支援し、子育てに関する不安や負担感が軽減するよう支援しました。

【主な内容と経費】

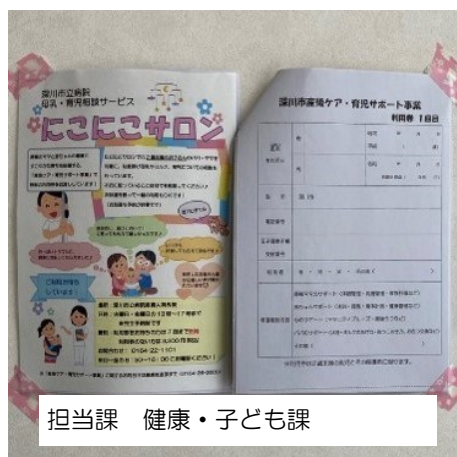
相談等の委託料	42万円
その他の経費	1万円

【財源内訳】

国の負担額	18万円
市の負担額	25万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	43万円
予算額	44万円



担当課 健康・子ども課

子育てサロン

子育て支援サービスとして、概ね0歳から3歳までの乳幼児と親が気軽に集い、育児相談や育児関連情報の提供、子育てに関する講習などを、駅北地区にある道営住宅「であえ〜る」北光中央団地の集会所で週3回実施しました。

【主な内容と経費】

施設維持に係る経費	64万円
-----------	------

【財源内訳】

国の負担額	15万円
道の負担額	15万円
市の負担額	34万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	64万円
予算額	75万円



担当課 健康・子ども課

子ども医療費支給事業

市内に住所を有する中学３年生までの子ども[満１５歳に達する日（誕生日の前日）以後の３月３１日まで]が、病院等で診療を受けたときの保険診療に係る医療費の自己負担分を全額助成しました。

【主な内容と経費】

医療費助成	4,906万円
その他の経費	197万円

【財源内訳】

道の負担額	848万円
市の負担額	4,239万円
その他の収入	16万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	5,103万円
予算額	5,413万円



担当課 市民生活課

児童扶養手当

父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭（ひとり親家庭等）の生活の安定と、自立の促進に寄与し、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。年６回（１、３、５、７、９、１１月）支給を行いました。

【主な内容と経費】

扶助費（受給者実人数156人）	5,549万円
-----------------	---------

【財源内訳】

国の負担額	1,765万円
市の負担額	3,784万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	5,549万円
予算額	6,057万円



担当課 健康・子ども課

生活保護法に基づく各種扶助

「生活保護」は、思いがけない病気やケガなどにより収入が減ったり、無くなるなど、自らが努力しても生活ができないときに、最低限度の生活を保障しながら、将来自分自身で生活ができるように援助する制度です。ケースワーカーの定数配置等により、相談しやすい体制の充実と適切な指導・援助を実施し、各種扶助を支出しました。

【主な内容と経費】

生活扶助・医療扶助などの扶助費	4億7,846万円
-----------------	-----------

【財源内訳】

国の負担額	4億3,274万円
道の負担額	2,873万円
市の負担額、その他の収入	1,699万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	4億7,846万円
予算額	5億5,000万円



担当課 社会福祉課

乳幼児健康診査事業

発育や発達状況を確認して、保護者が安心して育児ができるよう4か月、7か月、1歳6か月、3歳児の健康診査を行いました。

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	193万円
予算額	194万円



担当課 健康・子ども課

【主な内容と経費】

小児科医師・歯科医師に係る経費	144万円
専門職に係る経費	41万円
その他の経費	8万円

【財源内訳】

市の負担額	193万円
-------	-------

一般不妊・特定不妊治療費助成事業

子どもが欲しいと願い不妊治療を受けているご夫婦（事実婚を含む）の経済的な負担を軽減するため、治療費を助成しました。

また、令和5年12月から保険適用外の先進不妊治療に対する治療費や交通費の一部を助成しました。

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	260万円
予算額	262万円



担当課 健康・子ども課

【主な内容と経費】

扶助費	259万円
その他の経費	1万円

【財源内訳】

市の負担額	248万円
道の負担額	12万円

助産施設入所措置費

妊産婦が、経済的な理由により入院助産を受けることができない場合に、出産費用の一部を市が負担し、入所して出産することができるよう支援しました。

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	54万円
予算額	54万円



担当課 健康・子ども課

【主な内容と経費】

助産施設入所措置に係る経費	54万円
---------------	------

【財源内訳】

国の負担額	23万円
道の負担額	11万円
市の負担額、その他の収入	20万円

特定健康診査事業

深川市国民健康保険加入者を対象に「特定健康診査・特定保健指導」を実施しました。「メタボリックシンドローム」を防ぐことで、脳卒中や心筋梗塞などの生活習慣病を減らし、健康な生活の継続と医療費削減に努めました。実施は各医療保険に義務づけられており、40～74 歳の方に対して行っております。

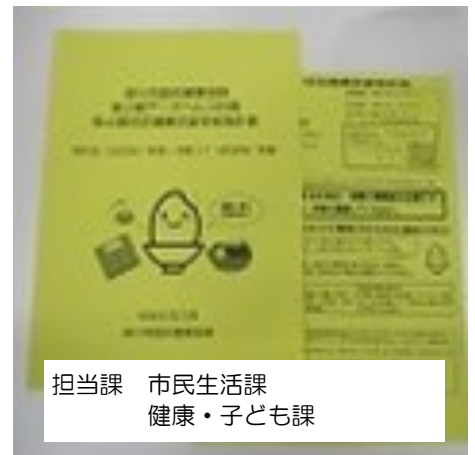
【主な内容と経費】

健康診査業務	1,829万円
--------	---------

【財源内訳】

その他の収入	911万円
市の負担額	918万円

決算額	1,829万円
予算額	1,964万円



担当課 市民生活課
健康・子ども課

国民健康保険

国民健康保険は、北海道が財政運営の責任主体となって、深川市と協力しながら国保制度の安定化に向けて運営を行っています。深川市は、被保険者の窓口としての役割を果たし、国保税の収納や医療費の適正化に努めました。

【主な内容と経費】

保険の給付	19億6,418万円
国保事業費納付金	6億9,660万円
保健事業	2,738万円
その他の経費	6,172万円

【財源内訳】

国民健康保険税	4億6,581万円
道の負担額	20億4,901万円
その他の収入	2億3,506万円

決算額	27億4,988万円
予算額	28億9,456万円



担当課 市民生活課

その他福祉・子育てに関すること

事業名	内容	決算額	予算額
無料法律相談 【社会福祉課】	弁護士による無料の法律相談を年6回（偶数月）開設しました。相続、離婚、貸借、不動産売買、交通事故などの法律トラブルで困っている場合、弁護士に相談できます。	23万円	23万円
社会福祉協議会事業 【社会福祉課】	地域全体で取り組む地域福祉活動の促進を図るため、社会福祉協議会で実施する事業に対し補助しました。	1,609万円	1,609万円
生活困窮者自立支援 【社会福祉課】	経済的な問題で生活にお困りの方などへの相談窓口において、自立した生活を送るために必要な支援を行いました。	17万円	60万円

事業名	内容	決算額	予算額
障がい児通所支援事業【社会福祉課】	障がいのある18歳未満の方に対し、集団生活への適応訓練等の支援を行うため、児童福祉法に基づく児童発達支援、放課後等デイサービスなどのサービスを提供しました。	4,862万円	4,962万円
地域包括支援センター運営【高齢者支援課】	地域で暮らすみなさんが安心して生活できるよう介護、福祉、保健、医療などさまざまな面から支えるため関係機関との連携や各種相談支援を行いました。	237万円	376万円
認知症初期集中支援推進事業【高齢者支援課】	サポート医や保健師など、複数の専門職が認知症が疑われる人や認知症の人とその家族を訪問し、認知症の専門医による鑑別診断等をふまえて観察・評価を行い、本人やその家族に初期の支援を集中的に行うなど、自立生活のサポートを行いました。	4万円	19万円
介護予防・日常生活支援サービス事業【高齢者支援課】	要支援者等に対して、可能な限り居宅での生活を維持し、要介護状態になることを予防できるよう、訪問サービス（ヘルパー派遣、訪問型介護予防事業）・通所型サービス（デイサービス、筋力アップ事業）を実施しました。	5,088万円	5,941万円
北空知地域医療介護連携推進事業【高齢者支援課】	北空知1市4町の共同事業として、「北空知地域医療介護確保推進協議会」の共同設置を継続し、「北空知地域医療介護連携支援センター（深川市立病院）」を拠点に地域医療および介護の連携推進事業を実施し推進するとともに、北空知地域における地域包括ケアシステムの構築に取り組みしました。	2,054万円	2,106万円
移送サービス【高齢者支援課】	外出が困難な高齢者及び身体障がい者に、交通手段を提供して生活の自立と社会参加につなげました。	561万円	561万円
在宅老人等給食サービス事業【高齢者支援課】	食事の支度等が身体的・精神的に困難なおおむね65歳以上の高齢者等に、週5日間を限度として食事の宅配を行いました。	677万円	848万円
母子保健事業【健康・子ども課】	乳幼児や保護者が元気で健康に暮らせるよう、妊産婦訪問、育児相談、各種教室などの保健事業を実施しました。	34万円	35万円
病児・病後児保育【健康・子ども課】	保護者の子育てと仕事の両立を支援するため、子どもが病気などにより入院の必要はないまでも集団保育が困難な場合、市立病院4階西専用スペースに設置している病児・病後児保育室で一時的に保育を行いました。	101万円	126万円
母子家庭及び父子家庭自立支援給付金事業【健康・子ども課】	母子家庭の母及び父子家庭の父の就業を促進するため、給付金を支給し自立を支援しました。	140万円	317万円
母子家庭の母親等無料健康診査【健康・子ども課】	母子家庭の母親等の健康診査を、市が実施する検診に合わせて行い、生計維持中心者である母親等の健康管理を推進しました。	3万円	5万円

2-3. 保健衛生 環境・清掃・水道・病院に関すること

火葬場建設事業

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額	6,477万円
予算額	6,682万円

北空知葬斎場の令和7年供用開始に向け、安心・安全でプライバシーに配慮し、遺族や会葬者が心やすらかに最後のお別れができる施設となるよう、建設工事を進めました。

【主な内容と経費】

建築・設備工事	5,583万円
その他の経費	894万円

【財源内訳】

市の負担額	6,477万円
-------	---------

担当課 市民生活課

予防接種事業

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	3,986万円
予算額	4,033万円

ワクチンを接種し、病気に対する抵抗力をつくり、感染症の発症と流行を予防しました。

＜ワクチンの種類＞BCGワクチン（結核）、ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン、四種混合ワクチン、五種混合ワクチン、MRワクチン（はしか・風疹）、子宮頸がん予防ワクチン、インフルエンザワクチン等

【主な内容と経費】

北空知管内医療機関予防接種委託料	3,894万円
その他の経費	92万円

【財源内訳】

市の負担額	3,610万円
その他の収入	376万円



担当課 健康・子ども課

環境保全等

環境基本計画に基づき、環境を保全するため、市環境衛生協会等と共に連携を図りながら、安全で衛生的な環境づくりに取り組みました。

また、市内墓地施設の適正な維持管理に努めるほか、防疫予防や畜犬登録を継続的に実施しました。

【主な内容と経費】

環境保全の推進	180万円
防疫予防・畜犬登録等	96万円
墓地の維持管理・整備	203万円

【財源内訳】

利用者の負担額	236万円
市の負担額	243万円

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額	479万円
予算額	533万円



担当課 市民生活課

がん検診

死亡原因の第1位であるがんを早期発見し、適切な治療を受けていただくことを目的に「がん検診」を行いました。

＜対象年齢と検診種別＞

40歳以上（1年に一度）	胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診
40歳以上（2年に一度）	乳がん検診
20歳以上（2年に一度）	子宮がん検診

【主な内容と経費】

検診業務委託料	1,408万円
その他の経費	17万円

【財源内訳】

利用者の負担額	338万円
市の負担額	942万円
その他の経費	145万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	1,425万円
予算額	1,525万円



担当課 健康・子ども課

重度心身障がい者及びひとり親家庭等医療費支給事業

医療を必要とする重度心身障がい者及びひとり親家庭等の児童とその親に対し、医療費自己負担分の一部を助成しました。

【主な内容と経費】

重度心身障がい者医療費助成	4,098万円
ひとり親家庭等医療費助成	720万円
その他の経費	229万円

【財源内訳】

道の負担額	2,120万円
市の負担額	2,377万円
その他の収入	550万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	5,047万円
予算額	5,280万円



担当課 市民生活課

後期高齢者医療制度

後期高齢者医療制度は、75歳以上（一定の障がいがある方は65歳以上）の方々の医療費を国民全体で支える仕組みです。北海道後期高齢者医療広域連合が主体となって医療保険事業を行い、深川市は被保険者の方から保険料を徴収し、広域連合へ支払いを行いました。

【主な内容と経費】

後期高齢者医療広域連合納付金	4億 883万円
その他の経費	1,802万円

【財源内訳】

後期高齢者医療保険料	2億7,440万円
その他の収入	1億5,245万円

決算額	4億2,685万円
予算額	4億3,014万円



担当課 市民生活課

後期高齢者の歯科健康診査事業

後期高齢者医療の被保険者を対象に、年1回無料で歯科健診を実施しました。歯科健康診査を実施することにより、口腔機能の低下や誤嚥性肺炎等の疾病の予防を図り後期高齢者の健康の保持増進に努めました。

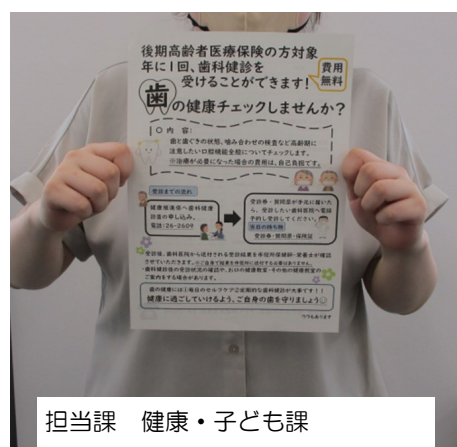
【主な内容と経費】

歯科健診業務	44万円
--------	------

【財源内訳】

道の負担額	44万円
-------	------

決算額	44万円
予算額	74万円



担当課 健康・子ども課

後期高齢者健康診査事業

75歳以上の後期高齢者医療制度に加入されている方を対象に「健康診査（フレイル健診）」を実施し、対象者には受診券を送付しました。「フレイル」とは加齢によって、心身の活力が低下した状態のことです。1年に一度の健康診査（フレイル健診）で心身の健康状態を確認することができます。「フレイル」予防は介護予防にも繋がります。

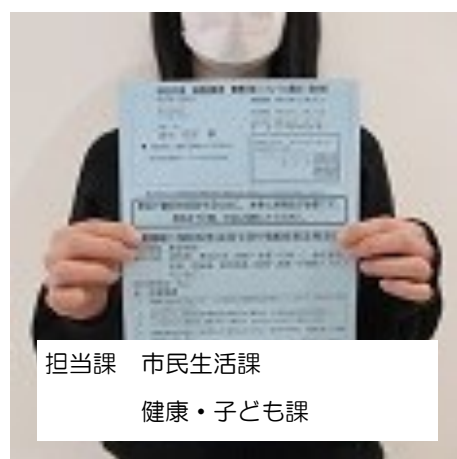
【主な内容と経費】

後期高齢者の健診業務	368万円
その他の経費	43万円

【財源内訳】

市の負担額	40万円
その他の収入	371万円

決算額	411万円
予算額	427万円

担当課 市民生活課
健康・子ども課

ごみの収集及び処理

家庭から排出されるごみを収集し、北空知衛生センター組合ごみ処理施設において中間処理をし、ごみの資源化を行いました。

また、中間処理後の燃やせるごみは、歌志内市にある中・北空知廃棄物処理広域連合において焼却処理を行いました。

資源化できないごみは、最終処分場で埋立処分を行いました。

【主な内容と経費】

家庭ごみの収集	1億 415万円
ごみ処理（施設の維持管理を含む）	2億9,765万円
ごみの減量推進	225万円

【財源内訳】

利用者の負担額	4,908万円
市の負担額	3億3,282万円
その他の収入	2,215万円

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額	4億 405万円
予算額	4億 790万円



担当課 市民生活課

市立高等看護学院

看護学院では地域の保健・医療・福祉に貢献し得る専門職業人として、看護実践に必要な知識・技術・態度を身につけた看護者の育成に努めました。（修業年限：3年間）

- ・令和5年度入学者22人
- ・生徒数66人
- ・市の修学資金貸付制度利用者36人

【主な内容と経費】

給与費	9,331万円
経費	2,045万円
研修費	197万円

【財源内訳】

市の負担額	9,167万円
受験料・授業料・入学金	2,468万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	1億1,573万円
予算額	1億2,492万円



担当課 病院管理課

休日・夜間救急医療体制確保事業

地域住民の生命と健康を守るため、北空知1市4町は深川医師会、深川市立病院及び深川地区消防組合等と協働し、休日・夜間の救急診療体制の維持・確保に努めました。

【主な内容と経費】

休日当番医事業	3,730万円
夜間急病相談及び診療事業 （夜間急病テレホンセンター）	350万円
小児救急医療支援事業	241万円

【財源内訳】

道の負担額	155万円
市の負担額	3,002万円
その他の収入	1,164万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	4,321万円
予算額	4,448万円



担当課 健康・子ども課

市立病院の運営

ＩＱ（医療の質の向上）委員会による収益改善及び「深川市立病院経営強化プラン」の実行に努め、厳しい病院事業の経営改善に尽力しました。

資金不足額は、収益確保等の経営改善に係る取り組みに努力した結果に加え、新型コロナウイルス感染症関係補助金の効果もありましたことから、昨年度に引き続き令和５年度決算においても発生しませんでした。

【主な内容と経費】

収益的支出	48億1,991万円
資本的支出	8億2,189万円

【財源内訳】

医業収益	36億3,646万円
市の負担額	10億1,262万円
その他の収入	5億8,703万円

※経費及び財源には前ページの市立高等看護学院の決算額を含みます

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	56億4,180万円
予算額	57億9,379万円



担当課 病院管理課

市内各診療所管理運営

納内診療所、多度志診療所の管理運営に係る委託を行いました。

【主な内容と経費】

各診療所管理等委託料	2,660万円
その他の経費	1,524万円

【財源内訳】

市の負担額	4,129万円
その他の収入	55万円

福祉・健康・医療に関する分野

決算額	4,184万円
予算額	4,239万円



担当課 健康・子ども課

水道事業

深川市の水道水は、沼田ダムから取水し浄水した水を北空知広域水道企業団（深川市、沼田町、秩父別町、北竜町、妹背牛町で構成）から購入し、各家庭や事業所に給水しています。また、更進地区では、地下水を浄水して給水するなど、安全・安心な水道水の安定供給に努めました。

【主な内容と経費】

受水費（水の購入費）	2億6,636万円
配水管等修繕費	1億5,204万円
その他の経費	3億4,107万円

【財源内訳】

利用者の負担額	4億7,532万円
市の負担額	6,604万円
その他の収入	1億 544万円

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額	7億5,947万円
予算額	7億8,160万円



担当課 上下水道課

下水道事業

公共下水道事業・農業集落排水事業・個別排水処理施設整備事業の持続可能な事業経営のため、経営を一本化し、経営状況等の的確な把握と健全な事業経営を実施しました。また、全市的に水洗化などの普及促進に努めました。

決算額	16億8,197万円
予算額	18億6,476万円



担当課 上下水道課

【主な内容と経費】

維持管理費	2億 63万円
下水道等整備費	2億1,034万円
その他の経費	12億7,100万円

【財源内訳】

利用者の負担額	3億2,521万円
国、市の負担額	5億7,928万円
その他の収入	4億5,880万円

その他保健衛生・清掃・水道・病院に関すること

事業名	内容	決算額	予算額
新型コロナワクチン接種事業 【健康・子ども課】	市民のみなさまが新型コロナワクチンを国の示す接種順位などに従って、安全・安心に接種ができるよう体制を整備し、円滑な実施に努めました。	5,697万円	5,724万円
メンタルヘルス対策事業 【健康・子ども課】	心の健康に関する知識を普及するとともに、悩みを軽減するための相談支援体制の整備や、身近な人が心身の悩みに気づき相談相手となれるようゲートキーパー養成講座を通じた人材養成、講演会などを実施し、自殺予防やこころの健康づくりに取り組みました。	50万円	50万円

2-4. 労働に関すること

若年者等雇用拡大奨励事業

市内における若年者等の就業促進を図るため、これまで以上に新たに、市内に住所を有する若年者等（44歳以下の方または障がい者）を正規雇用した場合、企業事業主に対して一人60万円（1事業主3人を限度）の奨励金を支給しました。

経済・産業に関する分野

決算額	180万円
予算額	300万円



担当課 商工労働観光課

【主な内容と経費】

若年者等雇用拡大奨励金 180万円

【財源内訳】

市の負担額 180万円

勤労者生活資金融資

中小企業で働く労働者の生活の安定と福祉の増進を図るため、臨時かつ緊急に必要とする資金を融資しました。

融資の内容は、100万円を上限に4年以内の融資を行い、支払利息のうち、0.7%分について利子補給を行います。

経済・産業に関する分野

決算額	600万円
予算額	603万円



担当課 商工労働観光課

【主な内容と経費】

勤労者生活資金融資預託金 600万円

【財源内訳】

その他の収入 600万円

その他労働に関すること

事業名	内容	決算額	予算額
育児休業取得支援事業 【商工労働観光課】	子育て支援及び仕事と家庭の両立ができる職場環境づくりを目的として、育児休業を取得した従業員が復帰した場合（その他支給要件あり）に、その従業員を雇用している企業事業主に対して、30万円を助成しました。	270万円	300万円
若年者雇用対策事業 【商工労働観光課】	人手不足が深刻化していることから、新規学卒者等の若年人材の確保をめざし、市内の企業・事業所を知ってもらう取り組みによる雇用対策を実施しました。	157万円	157万円

2-5. 農林業に関すること

有害鳥獣駆除事業

経済・産業に関する分野

決算額	2,301万円
予算額	2,367万円

農作物等に被害を及ぼすエゾシカ、アライグマ、カラスなど、有害鳥獣の駆除を推進しました。また、市内で捕獲された個体の適正な処理を有害鳥獣処理施設で行いました。

【主な内容と経費】

有害鳥獣駆除に係る報奨金及び賃金	635万円
有害鳥獣処理施設に係る管理委託費	1,404万円
鳥獣害防止対策協議会に対する補助金 他	262万円

【財源内訳】

市の負担額	2,301万円
-------	---------

担当課 農政課

農業ステップアップ推進事業

経済・産業に関する分野

決算額	1,050万円
予算額	1,050万円

高品質で安全・安心な農産物の安定生産を目指す『農産物の高品質化』、農業者の高齢化や担い手不足、低コスト生産に対応する『生産体制の整備』、高品質な農畜産物や米のブランド化による『農畜産物の消費拡大』を積極的に推進し、消費者の要望に応じた生産の拡大、安定した農業経営を実現するため、農業者、農協等に対し支援しました。

【主な内容と経費】

深川産農産物高品質化等推進事業	263万円
農業生産体制整備事業	622万円
深川産農産物消費拡大推進事業	165万円

【財源内訳】

市の負担額	1,050万円
-------	---------



担当課 農政課

深川未来ファーム運営支援事業

深川市、JAきたそらち、株式会社深川振興公社の出資により設立した「株式会社深川未来ファーム」は、本市の基幹産業である農業の担い手を確保・育成し、優良農地の円滑な継承を推進する役割を担っています。本市では、持続可能な農業の構築を図るため運営を支援しました。

【主な内容と経費】

事業実施に必要な運営経費に対する交付金 3,250万円

【財源内訳】

市の負担額 3,250万円

決算額	3,250万円
予算額	3,250万円



担当課 農政課

都市農村交流センター維持管理費 (アグリ工房まあぶ)

音江地区の豊かな自然環境に囲まれた「深川市農村交流センターアグリ工房まあぶ」において、都市住民の皆さんが農業に親しみながら交流する場を提供し、農業・農村の活性化を図る事業を展開しました。

【主な内容と経費】

指定管理者による施設管理委託料等 7,314万円

【財源内訳】

市の負担額 7,314万円

決算額	7,314万円
予算額	7,319万円



担当課 農政課

地域資源活用施設 (アップルランド 山の駅おとえ)

登山者などの休憩や憩いの場所となるよう円滑な維持管理に努めるとともに、地域の特産品である果実を活用した地域特産品の開発及び販路拡大に取り組みました。

また、「ふかがわシードル」等の原料確保のためにりんご樹園地の維持管理に努めました。

【主な内容と経費】

指定管理者による施設管理業務委託 1,012万円
樹園地整備に要する経費 280万円
その他の経費 121万円

【財源内訳】

市の負担額 1,413万円

決算額	1,413万円
予算額	1,415万円



担当課 商工労働観光課

中山間地域等直接支払事業

傾斜地が多く作業が困難である条件的に不利な中山間地域に対し、資金的な援助を行い、適正な農業生産活動を通じて、耕作放棄地の発生防止や農業・農村の持つ役割を維持していく制度です。

経済・産業に関する分野

決算額	2億8,542万円
予算額	2億9,878万円



担当課 農政課

【主な内容と経費】

中山間等直接支払交付金	2億8,524万円
その他の経費	18万円

【財源内訳】

国の負担額	1億4,280万円
道の負担額	7,131万円
市の負担額	7,131万円

環境保全型農業直接支援対策事業

農業生産において環境保全を重視したものに転換していくとともに、地球温暖化防止や生物多様性保全等に積極的に貢献していくため、環境保全に効果の高い営農活動に対して支援を行う「環境保全型農業直接支払交付金」を取組者へ交付しました。

経済・産業に関する分野

決算額	3,582万円
予算額	3,582万円



担当課 農政課

【主な内容と経費】

環境保全型直接支払交付金	3,582万円
--------------	---------

【財源内訳】

国の負担額	1,790万円
道の負担額	896万円
市の負担額	896万円

地域おこし協力隊

地域外の人材を積極的に任用し、地場産品の開発・販売・PRや農畜産業への従事、都市部との交流促進、地域資源の情報発信などの活動を継続し、地域の活力の維持向上に資する取組みを推進しました。

経済・産業に関する分野

決算額	7,809万円
予算額	8,914万円



担当課 まち未来推進課、農政課、
高齢者支援課、商工労働観光課

【主な内容と経費】

任用および活動に要する経費（18名分）	7,609万円
隊員募集に要する経費	200万円

【財源内訳】

市の負担額	7,127万円
その他の収入	682万円

多面的機能支払交付金

農業・農村は、国土保全、水源かん養、自然環境保全、景観形成等の多面的機能を有しており、その利益は広く国民全体が享受しています。しかしながら、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、多面的機能の発揮に支障が生じつつあります。このため農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進しました。

【主な内容と経費】

農地維持・資源向上活動	3億4,730万円
その他経費	36万円

【財源内訳】

国の負担額	1億7,401万円
道の負担額	8,682万円
市の負担額	8,683万円

決算額	3億4,766万円
予算額	3億4,766万円



担当課 農政課

農産物等海外販路開拓事業

本市の豊かな農産物やそれらを活用した加工品などについて、海外への販路開拓の取り組みを推進し、地域経済の活性化を図りました。

【主な内容と経費】

北海道国際流通機構負担金	5万円
--------------	-----

【財源内訳】

市の負担額	5万円
-------	-----

決算額	5万円
予算額	30万円



担当課 農政課 商工労働観光課

森林整備促進事業

森林の有する多面的機能の維持増進を図るため、森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てるために譲与される森林環境譲与税を有効活用し、間伐や下刈等の森林整備及び木育活動に支援するとともに、乳児に道産木材を使用した積木を配布する「ウッドデビュー推進事業」の取組等の普及啓発を実施しました。

【主な内容と経費】

森林経営管理制度に係る意向調査	88万円
民有林の整備に対する補助	989万円
木材の普及啓発及び木育の推進	294万円
ウッドデビュー推進事業	
森と木を身近に感じる推進事業	
その他の経費	97万円

【財源内訳】

森林環境譲与税	1,468万円
---------	---------

決算額	1,468万円
予算額	1,564万円



担当課 農政課

その他農林業に関すること

事業名	内容	決算額	予算額
農業次世代人材投資事業【農政課】	次世代を担う農業者となることを志向する経営開始直後の新規就農者に対して資金を交付しました。	302万円	303万円
家畜導入等事業【農政課】	畜産経営などの安定を図るため、農業者等が行う肉用繁殖牛、肉用肥育牛等の導入、及び乳用牛、肉用牛に対する受精卵移植などに対し、農協を通して農業者等に無利子資金の貸付を実施しました。	2億2,544万円	2億7,020万円
豊かな森づくり推進事業【農政課】	森林の持つ多面的機能を重視した森づくりを目指すため、人工造林（樹木の植栽）事業の国等の補助残の一部に、道と市が補助し、森林所有者の費用負担を軽減しました。	2,154万円	2,175万円
間伐促進事業【農政課】	民有人工林の育成を促進するため、森林組合に委託して行われる保育間伐事業に対し、1ヘクタール当たり11,000円を定額助成しました。	99万円	99万円
経営継承・発展支援事業【農政課】	将来の地域の農地利用等を担う経営体を確保するため、中心経営体から経営継承した後継者が、その経営を発展させるための経営発展計画に基づいて実施する取組に必要な経費を1人当たり上限100万円として支援しました。	300万円	500万円
非農用地利活用促進事業【農業委員会】	農地と隣接する離農跡地を農地に転換し、作業効率の向上と農村環境の保全を図ることを目的として、離農跡地の整備・地目変更登記費用の助成を行いました。	560万円	560万円

2-6. 商工・観光に関すること

ふるさと納税

その他行政サービスに関する分野

決算額	3億2,597万円
予算額	3億3,089万円

まちづくりのサポーターとなるふるさと納税寄附者の増加を図るためのPRを行うほか、特産品を活用した返礼品を贈ることにより、地場産品の振興を図りました。

ふるさと納税の寄附額

6億3,350万円

【主な内容と経費】

ふるさと納税寄附者への返礼品代	1億4,801万円
郵送料その他寄附サイト利用料等	1億7,796万円

【財源内訳】

ふるさと納税寄附金額からの充当額	3億2,597万円
------------------	-----------

担当課 商工労働観光課

中小企業支援事業

経済・産業に関する分野

決算額	2億2,853万円
予算額	2億3,035万円

市内の中小企業の維持発展のため、金融機関と連携しながら、資金の融資を促進するとともに、中小企業相談業務の委託や保証料、利子補給の支援などにより、中小企業の育成を推進しました。

【主な内容と経費】

中小企業に対する相談業務	842万円
中小企業貸付保証料、利子補給、預託金等	2億1,461万円
その他の経費	550万円

【財源内訳】

市の負担額	3,651万円
その他の収入	1億9,200万円
基金からの繰入金	2万円



担当課 商工労働観光課

企業誘致等推進事業

企業立地優遇制度を活用するなどして企業誘致活動を推進するとともに、既存企業の支援に努めました。

経済・産業に関する分野

決算額	5,659万円
予算額	6,311万円



担当課 商工労働観光課

【主な内容と経費】

進出企業に対する助成	5,581万円
その他の経費	78万円

【財源内訳】

市の負担額	5,613万円
その他の収入	46万円

商工振興

魅力ある商店街づくりに向けて、深川商工会議所などが実施する各種振興事業への支援を通じて、商業の活性化を推進しました。

経済・産業に関する分野

決算額	482万円
予算額	483万円



担当課 商工労働観光課

【主な内容と経費】

商店街活性化事業補助金（商店街回遊事業等）	70万円
深川商工会議所に対する交付金	290万円
その他の経費	122万円

【財源内訳】

市の負担額	482万円
-------	-------

プラザ深川維持管理

中心市街地の活性化と市民の交流促進とバス待合所も兼ねた施設です。

経済・産業に関する分野

決算額	835万円
予算額	867万円



担当課 商工労働観光課

【主な内容と経費】

施設の管理などの委託	541万円
施設の光熱水費など	294万円

【財源内訳】

利用者の負担額	58万円
市の負担額	768万円
その他の収入	9万円

起業支援・店舗改装等助成事業

市街地商店街における空き地及び空き店舗を活用して商業用店舗等を開設した場合、または既存店舗の改装等を行う中小企業者等に対して、その経費の一部を助成しました。

決算額	101万円
予算額	493万円



【主な内容と経費】

空き店舗活用事業者、店舗リフォーム助成 101万円

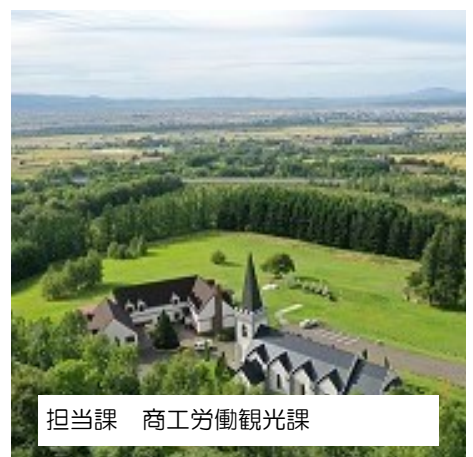
【財源内訳】

市の負担額 101万円

観光振興事務

深川の魅力を国内外に広く発信し、国内外からの誘客やリピーター客の増加を図り、観光振興と地域振興の推進及び、特産品の販売促進等に努めました。

決算額	1,763万円
予算額	1,779万円



【主な内容と経費】

北空知広域観光推進交付金 1,050万円
深川市観光協会交付金 250万円
その他の経費 463万円

【財源内訳】

市の負担額 1,763万円

オートキャンプ場維持管理

深川市オートキャンプ場（まあぶオートキャンプ場）の維持管理経費です。

決算額	882万円
予算額	883万円



【主な内容と経費】

指定管理者による施設管理業務委託 763万円
その他の経費 119万円

【財源内訳】

市の負担額 882万円

道の駅維持管理

米のまち「ふかがわ」のイメージや豊かな地域資源の情報を道の駅「ライズランドふかがわ」で発信し、深川の新鮮な農産物をはじめとする特産品や観光をPRするとともに、ふかがわの観光の拠点として多くの方が立ち寄り、そして利用者に親しまれる満足度の高い道の駅となるよう維持・管理運営に努めました。

【主な内容と経費】

指定管理者による施設管理業務委託	1,081万円
施設の光熱水費	1,032万円
その他の経費	386万円

【財源内訳】

市の負担額	1,719万円
その他の収入	780万円

決算額	2,499万円
予算額	2,509万円



担当課 商工労働観光課

消費生活相談事業

多様化する消費者問題への的確な対応を図るため、消費生活相談員の育成に努めました。消費生活相談員は、消費者教育・啓発、消費者相談（窓口・電話相談）などを行います。

深川地域消費者センター（電話：0164-26-2210）

相談受付時間：平日 午前10時から午後4時

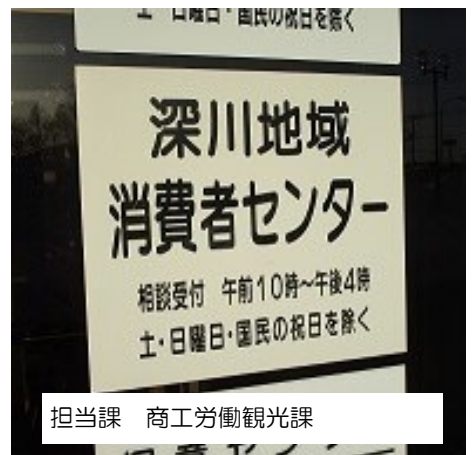
【主な内容と経費】

消費者センター相談員配置	249万円
深川消費者協会交付金	15万円
その他の経費	79万円

【財源内訳】

国の負担額	138万円
市の負担額	163万円
その他の収入	42万円

決算額	343万円
予算額	547万円



担当課 商工労働観光課

若年者定住促進奨学金返還支援事業

若年者の本市への移住・定住の促進と地域産業を担う人材を確保するため、大学等を卒業後市内で就業した方を対象に、在学中に貸与を受けた奨学金の返還の一部（月1万円を限度に60ヵ月）を補助しました。

【主な内容と経費】

若年者定住促進奨学金返還支援補助金	131万円
-------------------	-------

【財源内訳】

市の負担額	131万円
-------	-------

決算額	131万円
予算額	133万円



担当課 まち未来推進課

若年者人材力向上環境整備事業

地域や社会で活躍する人材の育成、確保を図るとともに、深川自動車学校の持続的な教習環境の支援及び市内高等学校の学生確保に向けた魅力ある学校づくり等に資するため、若年者等を対象に普通自動車運転免許取得に係る経費の一部を助成しました。

決算額	301万円
予算額	312万円



担当課 まち未来推進課

【主な内容と経費】

若年者人材力向上環境整備助成金	301万円
-----------------	-------

【財源内訳】

市の負担額	301万円
-------	-------

2-7. 土木・住宅に関すること

複合施設整備事業

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額	4,428万円
予算額	5,986万円



中央公民館の代わりとなる生涯学習機能と、バスターミナルの役割を担う交通機能、まちなかのにぎわい創出を図る交流機能の3つの機能を備えた複合施設の整備に向けて、市民で構成する検討委員会や市議会特別委員会での議論のほか、ワークショップや市民説明会等での意見を踏まえて検討を進め、建物の配置や各階のレイアウトなどをまとめた深川駅周辺複合施設建設基本設計を策定しました。

スケジュール（見込み）		【主な内容と経費】	
R6	実施設計	設計業務委託（施設・外構等）	2,945万円
R7	建設・ 外構工事等	測量・各種調査等	1,419万円
R8		その他の経費	64万円
R9・10	解体・跡地整備等	【財源内訳】	
		市の負担額	2,560万円
		基金からの繰入金	1,868万円

担当課 複合施設整備推進室

快適な生活基盤の構築に関する分野

狭あい私道整備促進事業

市街地における狭あい未舗装のままの「私道」を、安全で安心して通行できる道路とするため、市道認定要件の緩和などで「市道」認定を促進しました。狭あいな私道の道路用地を拡張し、市道認定しようとする場合、測量や分筆の費用などに対し90%以内の助成を行いました。

決算額	75万円
予算額	112万円

【主な内容と経費】	
狭あい私道整備事業助成等	75万円
【財源内訳】	
市の負担額	75万円



担当課 都市建設課

道路維持補修（道路維持路盤改良含む）

市民の皆さんが、安全に車両の通行や歩行が出来るように、道路の維持管理、道路施設の維持管理を行いました。

決算額	5,835万円
予算額	5,868万円



担当課 都市建設課

【主な内容と経費】

道路清掃・街路樹・施設管理などの経費	1,288万円
道路の補修・修繕などの経費	3,570万円
その他の経費	977万円

【財源内訳】

市の負担額	4,343万円
その他の収入	1,492万円

除排雪事業

安全で快適な道路交通を確保するため、冬期間の除排雪業務と除雪車の更新を行いました。

＜除排雪を実施している路線数＞

車道564路線（約385km）、歩道50路線（約54km）

決算額	5億1,621万円
予算額	5億1,638万円



担当課 都市建設課

【主な内容と経費】

除排雪等業務委託	4億 438万円
直営除排雪などの経費	4,415万円
その他の経費	6,768万円

【財源内訳】

国の負担額	3,664万円
市の負担額	4億7,940万円
その他の収入	17万円

生活安心除雪サービス事業

市内に除雪サービスセンターを設置し、高齢などの理由で、除雪に苦慮されている市民の相談や問い合わせの窓口を設け、雪国の快適な生活環境づくりに努めました。

決算額	975万円
予算額	1,036万円



担当課 都市建設課・社会福祉課

【主な内容と経費】

相談窓口設置にかかる費用	528万円
福祉除雪にかかる費用	447万円

【財源内訳】

市の負担額	975万円
-------	-------

雪寒機械整備事業（車両センター建設事業）

除雪車両を格納する車両センターの建て替えに向けて、倉庫兼休憩室の建築と建設地の外構工事を行いました。

【主な内容と経費】

新車両センター建設工事	1億7,034万円
その他の経費	46万円

【財源内訳】

国の負担額	1億1,350万円
市の負担額	5,730万円

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額	1億7,080万円
予算額	1億7,120万円



担当課 都市建設課

道路網の整備

市民の皆さんの安全で円滑な交通の確保のため、主要な幹線道路や生活に密着した道路の改良・舗装などの整備を進めました。

【主な内容と経費】

道路網の整備	2億1,580万円
--------	-----------

【財源内訳】

国の負担額	1,805万円
市の負担額	1億9,775万円

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額	2億1,580万円
予算額	3億5,064万円



担当課 都市建設課

橋梁の修繕

深川市が管理する橋梁は274橋あり、20年後には建設後50年を超える老朽化した橋が7割以上となる状況です。市民の皆さんが安全かつ快適に通行ができるよう、橋梁の修繕、点検等を計画的・効率的に進めました。

【主な内容と経費】

橋梁の修繕	3,630万円
橋梁点検	4,827万円

【財源内訳】

国の負担額	4,844万円
市の負担額	3,613万円

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額	8,457万円
予算額	9,617万円



担当課 都市建設課

公園維持管理

市民の憩いの場や子ども達の遊び場として、公園の維持管理を行いました。

【主な内容と経費】

清掃・草刈等維持管理費	4,662万円
電気料・水道料・灯油代等	396万円
その他の経費	363万円

【財源内訳】

市の負担額	5,405万円
その他の収入	16万円

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額 5,421万円

予算額 5,507万円



担当課 都市建設課

民間住宅等助成事業

地域の活性化に寄与する活力ある住宅・住環境づくり等を促進するため、新築等の工事を行う方に対し費用の一部を助成しました。

【主な内容と経費】

住宅リフォーム助成	2,734万円
住宅持家促進助成	1,040万円
その他の経費	644万円

【財源内訳】

国の負担額	628万円
市の負担額	3,790万円

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額 4,418万円

予算額 4,517万円



担当課 建築住宅課

公営住宅ストック総合改善事業

公営住宅等長寿命化計画を基に、あけぼの団地の個別改善事業として、屋上防水改修を行い耐久性の向上を図りました。

【主な内容と経費】

屋上防水改修 1棟	1,648万円
その他の経費	102万円

【財源内訳】

国の負担額	841万円
市の負担額	909万円

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額 1,750万円

予算額 1,866万円



担当課 建築住宅課

市営住宅解体事業

公営住宅等長寿命化計画を基に、あけぼの団地の老朽化した空き住戸を解体しました。

決算額	2,134万円
予算額	2,200万円



担当課 建築住宅課

【主な内容と経費】

解体工事 4棟14戸 2,134万円

【財源内訳】

国の負担額 961万円
市の負担額 1,173万円

その他土木・住宅に関すること

事業名	内容	決算額	予算額
除排雪オペレーター養成事業 【都市建設課】	除排雪に従事するオペレーターの減少により懸念される担い手不足の対策として、市道除排雪の委託業者が、従業員の除排雪作業に必要な資格取得費用を負担する場合、市がその費用を一部助成して、継続的なオペレーターの確保に努めました。	16万円	50万円
緑化推進 【都市建設課】	みどりのまちづくり推進条例や、緑の基本計画に基づき「豊かな自然と暮らしが調和した 緑あふれる田園都市 ふかがわ」をめざし、スプリングフェスタや市民植樹祭などの事業を行いました。	123万円	130万円

2-8. 消防・防災に関すること

消防・救急事業

快適な生活基盤の構築に関する分野

決算額	4億7,872万円
予算額	4億7,877万円

市民の防火意識の向上に努めるとともに、女性消防職員が活躍できる場を広げるため、女性が勤務する上で必要となる施設の整備を行い、組織の活性化を図りました。

また、医療機関と連携をとり、救急救命士を含めた救急隊員の専門的知識、高度な技術の習得を進めるとともに救急救命活動の向上を目指しました。

さらに半自動除細動器の更新を行い、救命率の向上を図るとともに市民へ応急手当の普及に努めました。

【主な内容と経費】

消防本部に係る経費	4,792万円
消防署・消防施設に係る経費	3億9,249万円
消防団に係る経費	3,831万円

【財源内訳】

市の負担額	4億7,872万円
-------	-----------

担当課 深川地区消防組合

その他消防・防災に関すること

事業名	内容	決算額	予算額
防災対策【総務課】	深川市地域防災計画を基に、市民の皆さんが地震や水害など災害への備えを学ぶため、防災教室や防災訓練の開催に努めました。	185万円	244万円

2-9. 学校・生涯学習・文化スポーツに関すること

小中学校給食費支援

人材育成と教育・文化・スポーツに関する分野

決算額	1,618万円
予算額	1,630万円

【主な内容と経費】

市支援額 1,618万円
(給食費保護者負担分4,743万円の約3分の1)

【財源内訳】

国の負担金	217万円
・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	105万円
・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	112万円
市の負担金	1,401万円

担当課 学務課

市内小・中学校に在籍する全児童・生徒を対象に、年額の約3分の1となる4月から7月までの期間の給食費を無償とし、子どもの健やかな成長を支えるとともに、保護者の負担軽減を図り、子育てを支援しました。

人材育成と教育・文化・スポーツに関する分野

市民公開講座

学びのきっかけづくりとして、気軽に学習活動や仲間作りを楽しみながら、教養と生涯学習に対する理解や関心を高めることを目的に、拓殖大学北海道短期大学の教授等の協力のもと、市民公開講座を開講しました。

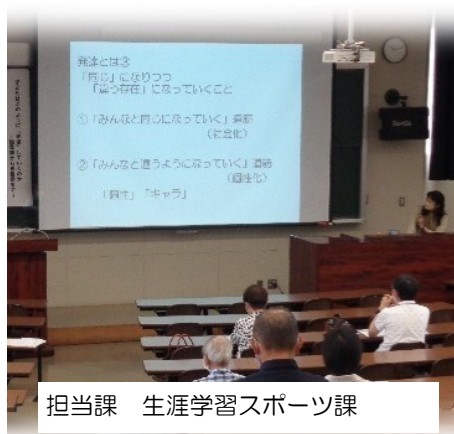
【主な内容と経費】

講師謝礼金	7万円
その他の経費	2万円

【財源内訳】

市の負担額	9万円
-------	-----

決算額	9万円
予算額	11万円



担当課 生涯学習スポーツ課

公立高校の魅力づくり事業

市内にある深川西高等学校と深川東高等学校の公立高校2校は、少子化の影響を受けて、入学者数の減少が課題となっています。現状の2校体制維持のため、市内公立高等学校の魅力ある学校づくりの取り組みとして、模擬試験等の受験費用や通学交通費の助成等に対し支援を行いました。

【主な内容と経費】

PR用印刷製本費	11万円
公立高等学校に対する交付金	734万円

【財源内訳】

市の負担額	745万円
-------	-------

決算額	745万円
-----	-------

予算額	767万円
-----	-------



担当課 学務課

教育の情報化

GIGAスクール構想により整備した一人一台のタブレット等のICTを効果的に活用するため、小学校には電子黒板、小中学校にはデジタルドリル等を導入し、児童生徒の情報活用能力の育成・向上を図りました。

【主な内容と経費】

指導者用デジタル教科書、端末修繕費等	1,241万円
--------------------	---------

【財源内訳】

市の負担額	1,203万円
利用者の負担額	38万円

決算額	1,241万円
-----	---------

予算額	1,997万円
-----	---------



担当課 学務課

学習サポートプログラム事業

児童生徒の確かな学力を育むため、各学校の取り組みを支援する学習指導専門員を教育委員会に配置するとともに、児童生徒の学力向上に資する各種取り組みを行いました。

【主な内容と経費】

長期休業中における「チャレンジ深川」	185万円
小学校及び中学校の「放課後教室」	190万円

【財源内訳】

市の負担額	375万円
-------	-------

決算額	375万円
-----	-------

予算額	440万円
-----	-------



担当課 学務課

小中学校管理・運営

児童・生徒の通う学校施設の良好な教育環境の管理に努めました。

人材育成と教育・文化・スポーツに関する分野

決算額	1億2,584万円
予算額	1億2,643万円

【主な内容と経費】

小学校6校の管理運営費	8,870 万円
中学校2校の管理運営費	3,714 万円

【財源内訳】

市の負担額	1億1,938 万円
その他収入	646 万円



学校施設の空調設備整備事業

児童・生徒の健康に配慮した学びの環境作りの一環として、夏季の熱中症対策及びコロナ禍における換気対策のための空調設備（換気機能付きエアコン）を深川小学校、北新小学校及び多度志小学校に整備しました。

人材育成と教育・文化・スポーツに関する分野

決算額	1億 511万円
予算額	1億 611万円

【主な内容と経費】

小学校エアコン整備工事	1億 511万円
-------------	----------

【財源内訳】

国の負担額	3,572万円
市の負担額	6,939万円



人材育成と教育・文化・スポーツに関する分野

アートホール東洲館管理運営

アートホール東洲館は、書をはじめとして絵画などの鑑賞事業を行いました。

施設の管理運営は、指定管理者である「深川市美術交流協会」が行いました。

決算額	671万円
予算額	684万円

【主な内容と経費】

指定管理者に係る委託料	639万円
その他の経費	32万円

【財源内訳】

市の負担額	665万円
その他の収入	6万円



文化交流ホール施設維持管理

文化交流ホール「み・らい」は、芸術文化の創造及び生涯学習活動の拠点施設の一つとして、演劇やコンサートなどの鑑賞事業を行いました。

施設の管理運営は、指定管理者である「NPO法人深川市舞台芸術交流協会」が行いました。

【主な内容と経費】

指定管理者に係る委託料	4,043万円
その他の経費	865万円

【財源内訳】

利用者の負担額	826万円
市の負担額	4,082万円

決算額	4,908万円
予算額	4,946万円



担当課 生涯学習スポーツ課

生きがい文化センター管理運営

生きがい文化センターは、施設の維持管理及び図書館、郷土資料館、天体ドームなどの各施設に応じた各種文化事業並びに放課後の子どもたちの安全な居場所となる生き生きスポット事業を行いました。

施設の管理運営は、指定管理者である「株式会社スポーツピア」が行いました。

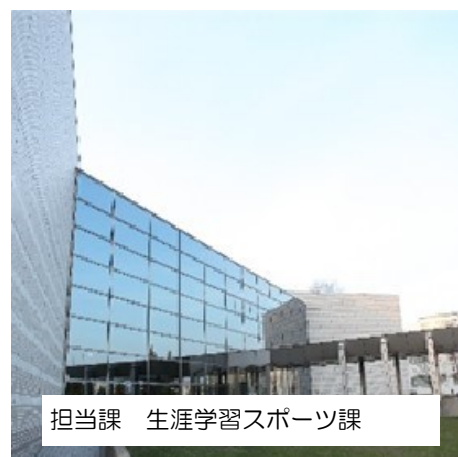
【主な内容と経費】

指定管理者に係る委託料	9,306万円
図書管理用システム	194万円
その他の経費	306万円

【財源内訳】

利用者の負担額	164万円
市の負担額	9,642万円

決算額	9,806万円
予算額	9,887万円



担当課 生涯学習スポーツ課

スポーツ合宿招致

道外の実業団や大学を始めとする陸上競技部の合宿招致を行い、スポーツを通じた活力あるまちづくりを進めました。

【主な内容と経費】

実業団・大学への要請	122万円
合宿送迎等サポート	939万円
その他の経費	19万円

【財源内訳】

市の負担額	1,080万円
-------	---------

決算額	1,080万円
予算額	1,178万円



担当課 生涯学習スポーツ課

スポーツを核とした地域活性化プロジェクト

企業版ふるさと納税等を活用し、特色あるスポーツイベントや施設整備等の実施などにより、合宿と交流人口の増加に繋がるよう努めました。

【主な内容と経費】

スポーツイベントの開催、PR活動の経費	100万円
合宿招致促進事業助成金	161万円
その他の経費	311万円

【財源内訳】

基金からの繰入金	522万円
市の負担額	50万円

人材育成と教育・文化・スポーツに関する分野

決算額	572万円
予算額	640万円



担当課 生涯学習スポーツ課

音江広里交流館維持管理（愛称：エフパシオ）

文化・スポーツ合宿等による交流人口の増加を図る宿泊施設として開設した、音江広里交流館（愛称：エフパシオ）の指定管理料などです。

令和2年にはトレーニング室も開設しました。

施設の管理運営は指定管理者である「株式会社スポーツピア」が行いました。

人材育成と教育・文化・スポーツに関する分野

決算額	668万円
予算額	719万円



担当課 生涯学習スポーツ課

総合運動公園体育施設維持管理

総合体育館・総合運動公園体育施設の指定管理料などです。施設の維持管理を適切に行い、安全快適な活動環境を維持しました。

施設の管理運営は、指定管理者である「NPO法人 深川市スポーツ協会」が行いました。

人材育成と教育・文化・スポーツに関する分野

決算額	9,611万円
予算額	9,647万円



担当課 生涯学習スポーツ課

【主な内容と経費】

指定管理者に係る委託料	9,051万円
その他の経費	560万円

【財源内訳】

利用者の負担額	576万円
市の負担額	9,035万円

温水プール施設維持管理

温水プールの指定管理料などです。施設の維持管理を適切に行い、安全快適な活動環境を維持しました。

施設の管理運営は、指定管理者である「株式会社 スコアレ」が行いました。

決算額	7,447万円
予算額	7,673万円



担当課 生涯学習スポーツ課

【主な内容と経費】

指定管理者に係る委託料	7,172万円
その他の経費	275万円

【財源内訳】

市の負担額	7,447万円
-------	---------

その他学校・生涯学習スポーツに関すること

事業名	内容	決算額	予算額
生涯学習推進 【生涯学習スポーツ課】	深川市生涯学習推進会議（通称：まなびすとフォーラム）が、市民の意向を反映した、生涯学習事業の企画・運営を行いました。	26万円	33万円
いじめ防止対策事業 【学務課】	深川市いじめ防止基本方針に基づき、いじめ防止のための対策を総合的かつ効果的に推進するため、北空知1市4町で教育委員会の附属機関として共同設置している「北空知地域いじめ問題対策専門家会議」を活用し、いじめ問題に対する適切な対応に努めました。	7万円	26万円
要保護・準要保護児童生徒援助【学務課】	経済的に援助を必要とする児童生徒及び就学予定者の保護者へ、就学に必要な学用品費や給食費等の助成を行い、保護者の経済的負担の軽減を図りました。	1,266万円	1,570万円
特別支援学級運営 【学務課】	特別支援学級の運営に必要な教材教具等を整備し、児童生徒の学習環境の充実に努めました。	175万円	228万円
学校体育【学務課】	小学校のプール授業や小中学校のスキー授業を実施するため、インストラクターによる専門的な指導や移動などに必要な経費を支出しました。	929万円	994万円
中体連等参加助成 【学務課】	中体連や吹奏楽コンクールなどの参加経費の助成を行いました。	340万円	496万円
北空知圏学校給食組合負担金【学務課】	平成27年度から北空知1市4町で組織する「北空知圏学校給食組合」が設置する学校給食調理施設を利用しているため、本組合に対して運営費や材料費などの経費を深川市が負担金として支出しました。	1億7,721万円	1億8,105万円

事業名	内容	決算額	予算額
スクールバス運行 【学務課】	学校統合による遠距離通学者に対し、児童生徒の安全確保に配慮し、円滑なスクールバスの運行を行いました。	7,777 万円	7,798 万円
学校支援地域本部事業 【生涯学習スポーツ課】	学校の求めに応じ、地域の人がボランティアとして農業体験や読み聞かせなど、学校支援、校庭の環境美化、登下校の見守りなどを行い、地域全体で学校を支援する事業を実施しました。	18万円	21万円
公民館活動運営 【生涯学習スポーツ課】	中央公民館他市内6カ所の公民館では、様々なサークル活動や講座などが行われています。サークル活動の発表の場として「公民館等フェスティバル」を開催しました。	103万円	119万円
パークゴルフ場維持管理 【生涯学習スポーツ課】	市内にある有料パークゴルフ場である「桜山パークゴルフ場」及び「深川リバーサイドパークゴルフ場」の維持管理経費です。施設の維持管理を適切に行い、安全快適な活動環境を維持しました。	2,434 万円	2,446 万円

2-10. 地方創生臨時交付金事業に関すること

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

事業名	内容	決算額	予算額
エネルギー・食料品価格等物価高騰支援給付金【社会福祉課】	令和5年度住民税非課税世帯に対して、1世帯当たり3万円を給付し、物価高騰等に直面する低所得者を支援しました。	1億 739万円	1億2,227万円
エネルギー・食料品価格等物価高騰支援給付金(均等割のみ課税世帯分)【社会福祉課】	令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対して、1世帯当たり1万8千円を給付し、物価高騰等に直面する低所得者を支援しました。	1,148万円	1,291万円
教育・保育施設副食費等支援事業（保育所等）【健康・子ども課】	保育所児童の保護者が負担する令和5年9月から令和5年12月までの副食費等を全額補助し、子育て世帯の家計負担の軽減を図りました。	205万円	235万円
教育・保育施設副食費等支援事業（幼稚園）【学務課】	幼稚園児童の保護者が負担する令和5年9月から令和5年12月までの副食費等を全額補助し、子育て世帯の家計負担の軽減を図りました。	46万円	80万円
深川市生活応援商品券交付事業【商工労働観光課】	エネルギー・食料品価格をはじめとした様々な物価の高騰は、市内経済の低迷に影響を及ぼしていることから、生活応援商品券を全世帯に発行し、市民生活の支援と地域経済の活性化を図りました。	6,375万円	6,662万円
医療・福祉施設等物価高騰対策支援事業（介護福祉施設）【高齢者支援課】	物価高騰等により介護福祉施設において運営経費が増加していることから、支援金を交付し、負担軽減を図りました。	583万円	596万円
医療・福祉施設等物価高騰対策支援事業（障がい福祉施設、医療機関等）【社会福祉課】	物価高騰等により障がい福祉施設及び医療機関等において運営経費が増加していることから、支援金を交付し、負担軽減を図りました。	1,248万円	1,266万円
医療・福祉施設等物価高騰対策支援事業（保育所等）【健康・子ども課】	物価高騰等により保育所等において運営経費が増加していることから、支援金を交付し、負担軽減を図りました。	218万円	218万円
医療・福祉施設等物価高騰対策支援事業（幼稚園）【学務課】	物価高騰等により幼稚園において運営経費が増加していることから、支援金を交付し、負担軽減を図りました。	40万円	40万円

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

事業名	内容	決算額	予算額
エネルギー・食料品価格等物価高騰支援給付金【社会福祉課】	令和5年度住民税非課税世帯に対して、1世帯当たり7万円を給付し、物価高騰等に直面する低所得者を支援しました。	2億5,066万円	2億6,854万円
エネルギー・食料品価格等物価高騰支援給付金(均等割のみ課税世帯分)【社会福祉課】	令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対して、1世帯当たり10万円を給付し、物価高騰等に直面する低所得者を支援しました。	5,655万円	7,065万円
エネルギー・食料品価格等物価高騰支援給付金(こども加算分)【社会福祉課】	令和5年度住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯において扶養されている、18歳以下の子ども1人当たり5万円を給付し、物価高騰等に直面する低所得者を支援しました。	706万円	1,510万円
深川市子育て世帯特別給付金【健康・子ども課】	物価高騰の影響が長期化する中で、その影響を受けている子育て世帯に対して、18歳以下の子ども1人当たり2万円を給付し、子育て世帯を支援しました。	3,687万円	4,320万円
農業水利施設電気料金高騰対策事業【農政課】	電気料金の高騰により、土地改良区が保有する農業水利施設にかかる受益者負担の軽減を図るため、土地改良区に対し電気料金の一部を支援しました。	225万円	225万円
畜産経営緊急対策事業【農政課】	配合飼料・粗飼料の価格高騰の長期化に伴い、畜産経営への影響が続いている中で、畜産経営者の生産意欲の低下による生産基盤の弱体化を防ぐため、JA販売手数料相当分の一部を支援しました。	1,636万円	1,852万円



令和5年度

深川市の今年のしごと ―決算編―

発行日	令和6年9月
発行者	北海道深川市
住 所	〒074-8650 深川市2条17番17号
電 話	0164-26-2622（企画総務部税務財政課）